

セメント新聞社 広告入稿ガイド

2018年6月現在

デジタル広告原稿制作のガイド

使用システム	Windows10
使用アプリケーション	Adobe社指定のEPS形式を作成可能なアプリケーションならば対応可能。特に次のアプリケーションを推奨。 Photoshop CC2018まで Illustrator CC2018まで
フォントのアウトライン化	使用するフォントはすべてアウトライン化。 できるだけ6ポイント以上を使用。 白抜き文字は特にご注意ください。
文字・図形・色設定	モノクロ原稿の場合はグレースケールに、 カラー原稿はCMYKに設定。
画像解像度	写真は掲載実寸で200dpi程度、ロゴなどのモノクロ2階調の画像ファイルは掲載実寸で1200dpi程度。
画像モード	画像モードは、モノクロはグレースケール、 カラーはCMYKで作成。
配置画像	画像のファイル形式はEPSを使用。 適切な範囲をトリミングして貼り込み。
保存時のファイル形式はEPS	原稿は「配置画像を含むEPS形式」の1ファイルで保存。 送稿時には、貼り込んだ元画像のファイルは不要。
不要なオブジェクトはすべて削除	原稿を保存する前に、トンボ、注釈、孤立点、ガイドラインなど不要なオブジェクトはすべて取り除く。
送稿用データ	CD、DVD、インターネットによる送稿の場合は、原稿データ（EPS）、原稿確認用データ（完成データから生成したPDF）を用意。 原稿データに貼り込んだ画像ファイルは必要ありません。

注意事項

※媒体、およびデータは入稿前に必ずウイルスチェックを行ってください。

※原稿データは、画像とアウトライン化した文字が埋め込まれたEPSファイルで入稿してください。

※原稿データの制作に当たっては、「デジタル広告原稿制作ガイド」を参照のうえ、正しい原稿制作をお願いします。

■入稿データ

入稿していただくデータの種類・ファイル形式・ファイル名

ファイルの種類	ファイル形式	ファイル名
原稿データ	全ての配置画像を含み全ての文字を アウトライン化したEPSファイル	「掲載日・広告主名」などが 明らかになる名称を付加。 拡張子 「.eps」
原稿確認用 データ	原稿データから生成したPDFファイル	原稿データと同一ファイル名。 拡張子 「.pdf」

■各ファイルについて

▶原稿データ

画像レイアウトソフトなどで作成しEPS保存された原稿本体のデータです。写真などの画像データは埋め込み、フォントは必ずアウトライン化してください。埋め込んだ画像データの元ファイルは必要ありません。

▶原稿確認用データ

念校ゲラとして使用致します。従って、必ず原稿データからPDFファイルを生成してください。また、作成の際は、印刷時に文字が確認できる程度の圧縮率で生成してください。

■最終チェック項目

原稿サイズは確認したか。	
PhotoshopとIllustrator は、EPS形式で保存したか。	
画像モードを正しく設定(モノクロ・CMYK)したか。	
画像はすべて埋め込みしてあるか。	
オーバープリントのチェックははずしてあるか。	
使用フォントはすべてアウトライン化したか。	
孤立点などの不要データは削除したか。	
ウイルスチェックは行ったか。	
念校データ(PDF)を付けているか。	

Power point、Word、PDFでのデータ入稿→データ確認の上新規製作いたします

●データ作成、入稿ガイドに関するご質問、お問合せ

セメント新聞社 制作 TEL.03-3535-0621